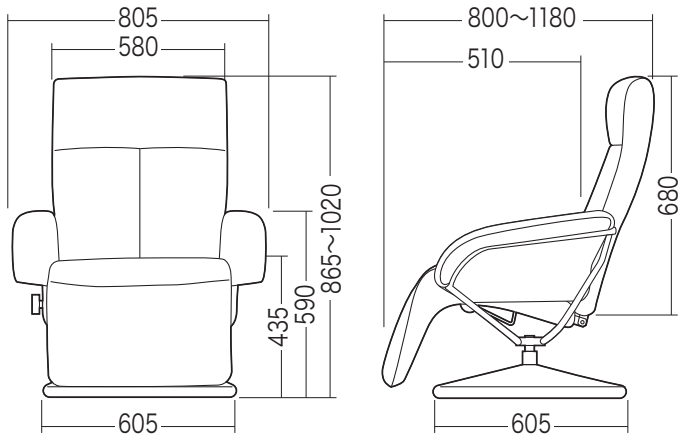


リクライニングチェア (EEX-CH5) 組立説明書

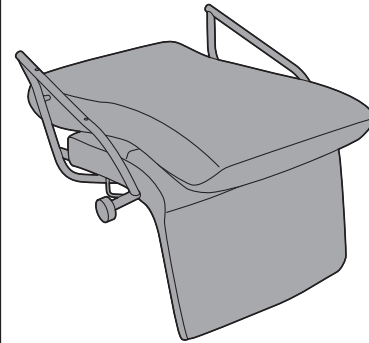
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

<用意していただくもの>
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

完成図



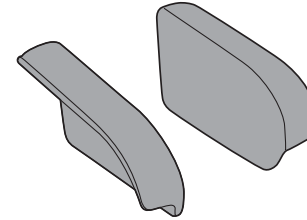
組立て部品



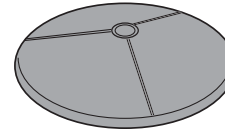
チェア本体×1脚



シャフト×1本



肘あて×左右一組



ベース×1台



ナット×2個

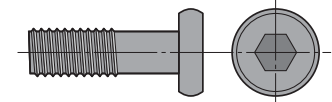


六角レンチ×1本

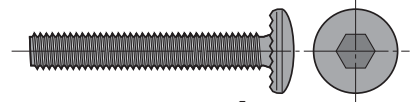


スパナ×1個

<使用ボルト>

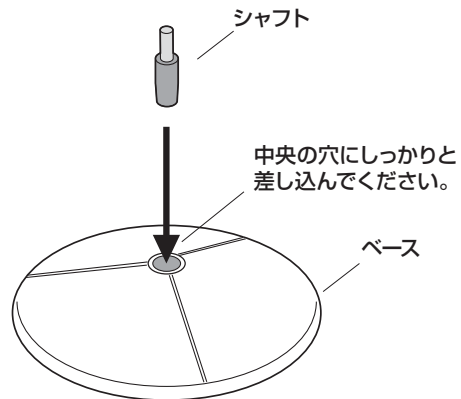


ボルトA×2本 (M8×25)

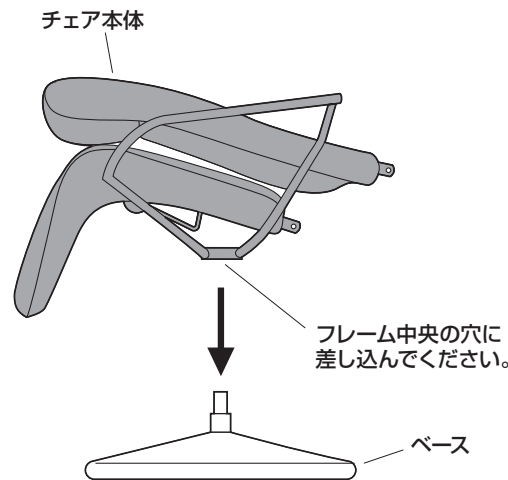


ボルトB×4本 (M6×40)

1. シャフトをベースに差込みます。



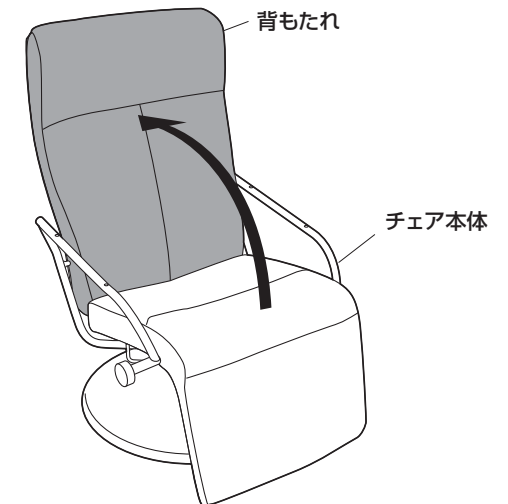
2. チェア本体をシャフトに差込みます。



構造上、チェア本体を持ち上げると脚部が外れる場合がありますが、使用中に外れることはありません。

3. チェア本体の背もたれを起こします。

<注意>
可動部分で指などははさまないように十分ご注意ください。

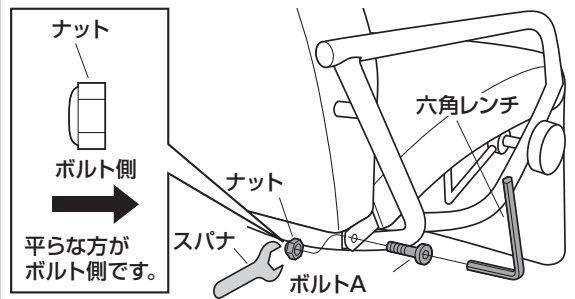


4. 座面と背もたれをボルト・ナットで固定します。

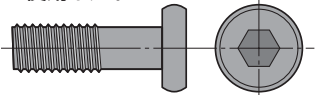
背もたれと座面の金具のねじ穴を合わせます。

座面の金具が外側です。
※逆ですと取付けできません。

ボルトとナットで固定します。



<使用ボルト>

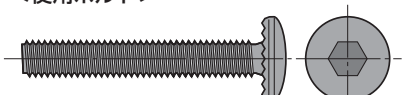


ボルトA (M8x25)

2つの穴位置を合わせて
ボルト・ナットで固定します。

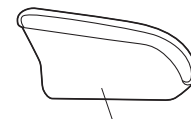
5. 肘あてを取付けて完成です。

<使用ボルト>



ボルトB (M6x40)

横から見た図



肘あて

前

肘あて

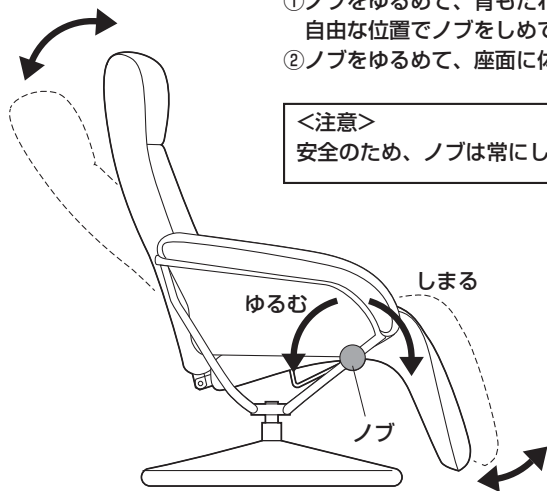
ボルトB

前

ボルトB

六角レンチ

座面の高さの調節方法



- ①ノブをゆるめて、背もたれに体重をかけるとリクライニングします。自由な位置でノブをしめて固定します。
- ②ノブをゆるめて、座面に体重をかけると元にもどります。

<注意>

安全のため、ノブは常にしめて固定した状態でご使用ください。

チェアの品質表示

外形寸法：幅805×奥行800~1180×高さ865~1020mm
(座面高さ435mm)

構造部材：座部・背もたれ部・肘あて部/合板 脚部/スチール
張り材：PUレザー クッション材：ウレタンフォーム

<使用上の注意>

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

BE/AE/TTDc

取扱説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。